

認定医申請 提出書類作成の手引 (新規申請用)

申請書類（様式1～様式7-2）をホームページからダウンロードしてください。

<様式1>

必要事項を記載してください。

<様式2>

すべて西暦で記載してください。

<様式3>

氏名のみ記載してください。

その他の項目は、書類提出後に事務局で確認と記載をいたします。

<様式4>

認定医研修機関で発行してください。

注）研修歴がない方（要会員歴5年以上）は不要です。書類審査時にAと同等の経歴の有無について審査します

<学術大会・指定研修の参加証明>

研修単位管理システムより研修単位取得証明書をプリントアウトしてください。

参加証明証がある方は様式5の提出は不要です。

*研修単位管理システムに記録がない場合は、様式5を利用し、参加証を添付の上で提出してください・

<様式6>

認定医ポスターの演題登録を演題登録受付期間内に実施してください。

様式7-1または様式7-2で提出する3症例のうちの1症例を認定医審査ポスター発表してください。

<様式7-1、7-2>

高齢者に必要とされる歯科医療に関連する臨床経験等の実績

次の項目のいずれか2つ以上に係る臨床経験等の担当例（症例及び事例、調査）を3症例提出してください。

3症例のうち認定医ポスターとしてケースプレゼンテーションする症例を一番上にして、クリップでまとめてください。

- (1) 高齢者の自立支援に繋がる歯科治療経験
- (2) 摂食機能療法、言語聴覚療法等の口腔機能リハビリテーション
- (3) 歯科保健指導及び予防処置（高齢者施設等で行った指導を含む）
- (4) 全身管理経験（全身疾患に対する把握と対応）
- (5) 通院困難者への歯科的対応（訪問診療・入院患者への口腔機能の維持向上など）

<その他>

歯科医師免許証のコピーを同封してください。